

「馬印の氷砂糖」の販売につきまして、平素より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。
今冬は全国的に寒く、和歌山の春の訪れも遅れています。3月初旬

の梅まつり閉園時期になって、ようやく見頃を迎えることになると思われます。今年も冰糖シーズンに向け適宜青梅情報をお送り致しますので、販売の参考にして頂ければ幸いです。

和歌山の梅の状況

12月～2月の気温が平年より1～2度低く、降水量が少なかったため、開花は大幅に遅れました。平年の開花始めが2月3日～5日、満開期が12日～15日に対し、2月28日現在、平野部で五分咲き、山間部で2分咲き、日当たりの悪い園地では蕾の固い木も見受けられます。3月初旬に満開期を迎えそうで、1992年以降最も遅い状況です。開花が遅れると一気に咲くため、受粉環境は良くなる傾向にあり、遅霜の被害に遭う可能性は少なくなります。着蕾数は平年よりやや少なく、夏場の干ばつ等による樹勢低下が影響したと考えられています。

また、昨年9月の台風による土石流被害が散見される園地もありますが、全体的には大きな影響はないようです。

作柄は開花から収穫期までの気象変化で大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできません。梅の出回り時期は現在の遅れを多少取り戻すと思われますが、それでも平年よりやや遅れそうです。

梅干の消費は、平成14年をピークに近年は約2割減っており、中国からの輸入品も半減しています。農協としても安定した消費が期待できる青梅としての出荷を増やすよう計画しています。



【今年】2012年2月28日撮影(平野部)



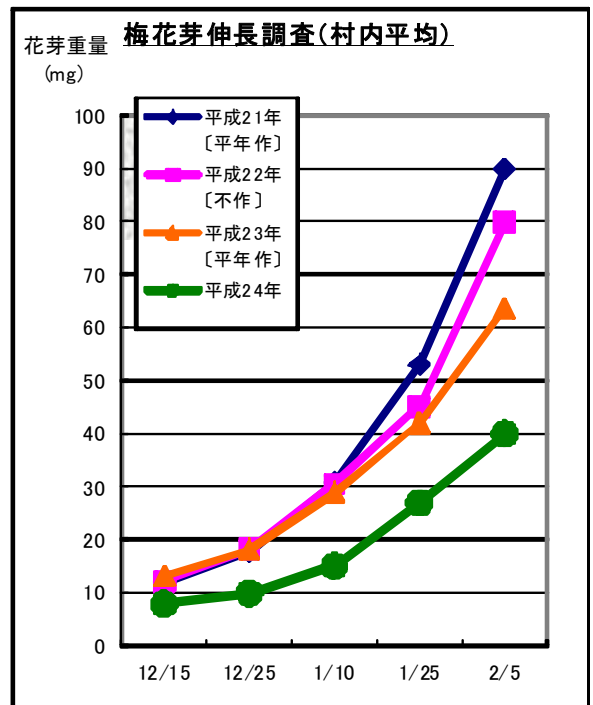
(山間部)



【昨年】2011年2月18日撮影(みなべ町)

青梅収穫情報判断の参考

年度	青梅収穫量 (t)	冰糖出荷高 (t)	気象情勢				温暖○ 寒冷◎		満開時期		備考
			1月		2月		和歌山県	群馬県			
			1月	2月	3月	4月	2月	3月			
16年	113,700	16,013	◎	○	○	○	下旬	下旬	平年作型		
17年	123,000	15,837	◎	◎	○	○	中旬	下旬	豊作型		
18年	119,800	16,784	◎	◎	○	○	下旬	下旬	平年作型		
19年	120,600	17,017	○	○	◎	○	中旬	中旬	平年作型		
20年	121,000	16,999	◎	◎	○	○	中旬	下旬	平年作型		
21年	115,200	17,982	○	○	○	○	初旬	中旬	平年作型		
22年	92,400	15,824	○	○	◎	◎	中旬	下旬	不作型		
23年	106,900	14,798	◎	○	○	○	下旬	下旬	平年作型		
24年			◎	◎							



※花芽重量80～90mgで開花

冰糖価格のお願い

量販店様売価につきましては、下記にてお願いしておりますので、ご参考にして下さい。

平成24年度一般量販店シーズン売価予想

ロック	428円～478円
クリスタル	398円～458円

ホームページのご案内

<http://www.nakahyo.co.jp/>

今年も弊社ホームページにて南濃梅園の梅の生育状況を2週間毎にお知らせする予定です。ぜひ一度アクセスして頂き、冰糖販売のご参考にして頂ければ幸いです。

何卒従来に増して「馬印の氷砂糖」のご愛顧をお願い申し上げます。